

外療明膏笈纂要

✕
9 39

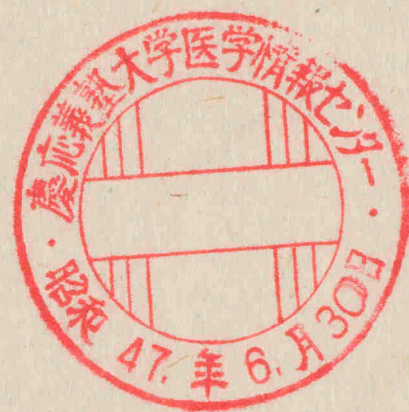
F
力
31

師傳一瓦
外療明膏纂要 全



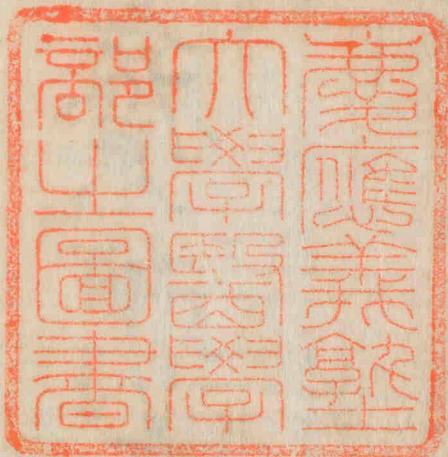
490.9
Ga-3

No. 1718
12. 9. 39



富士川文庫

1051



膏

万腫物瘋何七

一南天

五拾枚

一白胡麻油

五合

一ヤシホ油

五合

一白蠟

四拾月

一乳香

三反

一松石

三反

右油カゲシカタツハヤシホツ入シルクハ蠟ツ入ヨ
腫物ハレタルニモツブレタルニモ痛ウツキ
四足ニ足ニクワレタルニモ赤ウヤクヨコ子
キニユウツサトウカサ豆瘡ヤケト此外不及記

黄膏

萬腫物ウミ有ニモ
疵ニモ何ニモ吉

一白蠟 四拾目

一松石 三拾目

一ヤシホ 四拾目

一胡麻油 四拾目

一ブタノ油 拾目

一伽羅油 少

一麝香 五分

右練ヤリカケニ右同前

赤膏 一石辰砂膏

一白蠟 拾目

一ヤシホ 五目

一ニシテイカ 二目

一牛油 三目

一猪油 三目

右ヨソ々子リテ辰砂一兩入テラニアハセ
イカホトモ子ル第一イヤシ其外スイ万ノ
腫物ニ付テ吉

白膏

万腫物イニ薬

一胡麻油 五合

一ヤシホ 五合

一白蠟 四拾匁

一上ノ土 四拾匁

右蠟ヤシホ胡麻油入テヨク子リツムル也ヨロツク瘡フカ底
キツクヤスメス子ル万イニ交ルアトニ色ナラフカ
ルニ付テ吉

黒丹

一名 遊香丹

一遊 百

一カタツグリ 五拾

生ナル吉若無ケルヤキ用

一日出草 五寸血ヲ長ク七回煎六把

右水一斗入三升ホトニ煎次ニ子リカスツ法リ

アトヲヨク子リツムル也ヨロツク瘡フカ底
ウミケ有ル付ルウニセト思時ハニワリニ付
推ラシナリニ時ハヘツタリト付ル水ケナキヨロツク

家訓

右五色ノ膏藥シ以テ一切癰疽瘰癧疔瘡
下疳楊梅瘡其外諸病外瘰是ニスキタルハ其
家一流五色遣用ニ口傳有アヤミテ遣ハ大成書
能秘事シテ可傳受此五色シ以テ一切シ瘰スル
五臟五音五行五時五卦五臟五常五色五味
此五ツヲ離シテ可療治之病ナシ家ヲ傳ヨリ色々
ノ膏藥以テ秘密トスモナリ雖然般系如トシテ
其津ニ迷イテ闕如トシテ其要シ失フハ其
ウクハ輕シ以テ重シ知ル是ヨリ真ノ妙藥記ス
別ニテハ五色惣ニテハ二冊ヲ秘トス耶々ニ有口傳

腫物口方

一松石 百六拾分

一白蠟 五分

一ヤミホ 五分

一小麦粉 五分 黒燒

右細末ニテ胡麻油カケテ子リ合スル腫物
クテニシタキ耶ニ付ル膏ニツケテハ朝ヤブル
何ホト深キ耶ニ膿氣有トモス井上

又キオニヒヤウノ惣身付薬

一ケシ 五分

一ウウウウ式

一赤六 五分五下

右三味粉ニテ付ル但シカサノ類ニヨシ

錢瘡 豆瘡 一厚瘡 三色胡麻油ニ付ル

アサ イボ ホソ口 三色スイセノ単大黃
ノ汁ニテ付ル

白ナニス 黒ナニス カブトサ 三色 ツルハユヘノ汁
スイセノ單付

若付ヤリノ口傳アリ

シエチ ナラハ紙ニ薬ヲスリ卷ナリ

心痔 ナラハサナノウカサホト上モニ廣ナモ

同前ニ付ルナリ

イクキツギ薬

一ヤシホ 拾分 一異油 是ナリハホリ尾ヲ用

一フトウ酒 一小麦 五リ

右オウカ子ノ錫入小麦ノツフル、ホトニ

扱乳香四女粉ニテ入兼ニ縮ニテコト

ク千ノセハキ扱入玉キスニ付ル時アタムルナリ

一 派ヲ新鋪スル事

一 絹糸ヲ二兩縫半

一 血ヲトムル事

一 右油ヲタル事

一 鶏ノタニ子ヲ又ル事但ニ白キ卵ヲ用ル

一 フタヲスル事

一 其上ニ常ノ膏藥ヲ

一 前ノ月下ニシテ遣事

一 人ニアハセ又事

一 物ヲイハセニ事

一 粥ヲヨシノズイニテ吸事

荒川藥

一 黃栢大生

一 搗栗中

一 葛粉中

一 耳草少

加減口傳付様何程大ナル疵ナリトモツケ
一倍今テ上ニ青木葉ノウラウオコソケテ
小刀ノ先ニテチクセト穴ヲアケテ二枚
カサ子ニシテ上ノフタニスル紙ヲ切落サレ
ヨウニミシバリヲカケ藥ノ練ヨウハアサ
ウケノ汁ヲモミ出シヨキカケニ子リノリ

才女今ノ吉併ノリト栗ススキテハ疵ウツキ
来ルカケシニ有也

平朝散

金瘡産後血ノ
クダリクニ用

一人参 氣惡ハ一倍入

一大黄 深疵ハ不入

一丁子 虫心アケハ倍ス

一川芎

一川骨

一茯苓

一當皈

一黄連

一黄芩 虫氣ハ倍ス

一槌榔子 深疵ハ不入

一大香 深疵ハ不入

一肉桂

一桂心 虫心アケハ倍ス

一地黄 目舞ハ入

一白朮

一耳草

右各ホカ合テ香色ニイル常ノ一服包ニシテ
縮ツミミアウ湯ニテフリ也用汁スニテ
ノ干天目水一盃六テ半介ニ用ル

血トメ薬

一蒲黄 虫

一阿仙薬 虫

右ニ色火アケル粉ニヒ子リカリル

昂座血留 軍中一捻金

一礦 古灰 多クヨウス 生苳菜 ツキクク

右二色ヲ搗テ餅ノヨウニナシテカケルニ
ミテ後細末ニテ上ニシテ吉止血生肌

小兒耳タシ痛膿イツルニ

一ゴバイシ 炒ニ交 一セシカツ 霜ヲ交

右ニ味細末ニテ耳ノ中ニヒ子ル

小兒頭ノ瘡 白癩 赤癩

一耳松 霜ヲ猪ノアブラニ和メ付ル又頭瘡

生ニテカミルハハガルニ六楸ノ葉ヲツキボ
リ汁ヲヌシハ愈テノチカミ生スルアク
タシテ頭ヲ洗テ後藥ヲ可付也

方

一菊芦 黃連 雉黃 黃芩

松脂 猪胎 明丹

右七味細末ニテ付一サナリ

腫物ヲキ薬

一ハツ

一白扁豆

右ニ味細末ニテノ里芋一ツヨクヤキテ是
ニテノ二味シノ丸ト朱衣シカケテ

同板スキノヌリ

一辰表

付テ吉口傳

同又キ薬

一フス式

三日酢ニヒタシ
カケホシメテ蒸焼

一ハツ

カミニツツミカツチニテ
タギニ三度斗リ
カヘテ油ヲトル

右ニ味ヲ等分ニ合テノリニテトキ拾丸サ子
ホトニ丸ト腫物入玉ニ三日スキテヌクル

腫物押薬

一赤ニシ

一牛ノ皮

一鮎

右ニ味黒焼ニシテノソク飯ヲ酢ニテノへ

腫物痛ヲトメル薬

一カスノ石大

一天南星中

一小豆大

一耳草大

右何七等ヒ分粉ニテノ密ヒテ子リ付リ

腫物押薬

一カキカラフ 一サ、ギ 一クニニ 一キワタ
右何モヤキテ等分合テ酢ニ付ル

喉痺吹薬

一ハツニニ 一ナツテニ葉 十枚 明丹 一分

右三味カワラチニツクテ火ノトシキアブリ
ナツテニノユグルホト者合テユゲタル時
巴豆ヲ去テアトシ粉ニテ可吹

ワキガノクヌリ

一僧石 輕傲 明丹 各半兩 水銀

右四味ヲ合テスリ以ルヘシ

腫物洗薬

一車前子 忍冬 二重薬 温青

一苛葉 蒼朮

右何時七塩サカニ煎テ洗ベシ
腫物ニ先針シ立テ拔テ今廻リ
シメ薬ヲ付テ扱ワシヒラカセテリ

夕ル時内シヨクトリニ件ノ藥ニテ洗
愈ホシ付テ上ハ膏藥

腫物ヨビ藥

是ハ難所ニテタル
他亦押遣ニ用ル

一天神單

一佛前單

ドツクワツク

ニキミノ

右木カニテ用ル但ニ先ニ天神單ヲ付テ跡
佛前單ヲ付テ唯授一人ニ秘傳

一黃連

一百肉キワダ

右ニ味細末ニテ先

洗キニ付

雖爲養意亮頻任御懇望不而辭
退膳課有暇夜ニ倚孤燈而不
顧誤字乱行叩染毛錐空穢
白素而已唯庶幾確不可在佗
見者也昔

貞享子丙寅歲蘭中絃

越城下足加賀見利堂未第

舊林堂謹稿

